

# 社友会だより

## 第 25 号

発行 センツウ社友会  
住所 千葉県松戸市六高台 2-102-12  
〒270-2203 長谷川英夫 内  
編集者 大場省平

### \* 役員会の開催 \*

○日 時 平成 22 年 4 月 7 日 (水) 13:30~16:30  
○場 所 島嶼会館 (東京港区海岸)  
○出席者 法安会長他 10 名 (中央在任理事)

#### 1. 議題

- (1) 第 2 3 回センツウ社友会定期総会開催について
- (2) センツウ同窓の集い実施報告 (全国) について
- (3) 役員からの提案事項
  - ①事業計画と予算の関連について
  - ②社友会レクリエーション活動 (行事) について
  - ③組織の見直しについて
- (4) その他

#### 2. 事務局報告

- (1) 玉野義雄 (元社長) 氏が逝去されました。
- (2) 新規入会者について報告された。

#### 3. 議事

- (1) 第 2 3 回センツウ社友会定期総会開催について
  - ①長谷川事務局長から開催方法等を説明した。
  - ②総会の開催、スケジュール、会計報告、会員への案内方法を審議し次のとおり決定した。
    - ・開催日 平成 22 年 7 月 17 日 (土)
    - ・場所 ホテル銀座ラフィーナート (旧京橋会館)
- (2) 「センツウ同窓の集い」開催について
  - ①松原理事から全国 5 地域 (東北、中央、東海、関西、九州) で開催し、165 名参加を報告した。
  - ②各地域での開催案内状発送等の通信費 21,108 円は、役員会決議どおり社友会負担として、清算処理をすることに決定した。
- (3) 事業計画と予算の関連について
 沖本副会長から、昨年総会時の資料に「事業計画に予算と関連性のないものが記載されている」との意見があり、検討の結果、今後は事業計画案中で予算額との関連性を明確化することとした。
- (4) 社友会レクリエーション活動 (行事) について
 松原理事から、平成 22 年度の活動計画について提案があり、検討の結果、次のとおり活動計画案の骨子を決定した。
 「会員相互の親睦等が図れるように趣味の会を設け、担当を決めて計画的に活動することとし、当面、中央地区で試行実施することとした。」
  - ①「センツウ同窓の集い」(12 月)・・・昨年同様社友会後援として開催を計画。
  - ②デジカメの会 (年 2 回程度)・・・菅原理事担当
  - ③歩く会 (ハイキング年 2 回程度)・・・菅原理事担当
  - ④ゴルフの会 (年 2 回程度)・・・沖本副会長担当

- ⑤麻雀の会 (年 2 回程度)・・・大和田理事担当
- (5) 組織の見直しについて
 法安会長から、会員数も増加し規模も拡大したことから、現在の 3 地域制を見直し「地域の組織化 (支部化?)」について検討してはどうかとの提案があり、松本理事が担当し次回役員会までに素案を作成することとした。
- (6) その他
  - ①会員名簿 (2010. 3. 31 現在) を席上配布した。
  - ②「社友会だより」への記事提供の協力を依頼した。

### 園芸ボランティア活動

#### 10 年をふりかえる

[レポート 立石孝男さん]

#### 1. 園芸ボランティア始めた動機とその後!

北欧や米国では園芸療法協会が認定する園芸療法士資格制度がある。園芸療法は身体的・精神的に癒しを



求めている全ての人々を対象にその人に有効な園芸作業プログラムを作り療法が盛んに行われています、日本では認知度が低く実施している機関も極めて少数です。この園芸療法は老後の生活に役立つと思ひ込み、心が癒され元気になる「園芸療法」を学ぶことにしました。

1998 年、初めに東京農大特別講座で園芸療法入門と園芸ボランティア実践講座でその概要を学び、同大学の総研園芸活動研究会に籍を置きながら園芸療法を行っている介護施設で園芸ボランティアを体験、園芸作業プログラムの作り方を時間をかけて学びました。

更に、日本園芸福祉普及協会が認定する園芸福祉士の資格を取り、園芸療法の社会情報を収集しつつ園芸ボランティア活動範囲を広げていきました。

2002 年、知人の紹介で横浜市青葉区に開設された認知症高齢者介護施設の園芸療法ボランティア実践に参加してから今年で 10 年になります、2010 年 2 月の活動は 70 回を迎え終了しました。

## 2. 園芸活動クラブのボランティア活動が評価された

私が係っている園芸活動クラブは介護施設から推薦を受け、平成 21 年 12 月、平成 21 年度横浜市青葉区主催の社会福祉大会において社会福祉功労者ボランティア団体部門で青葉区長・社会福祉協議会会長から表彰されました。



## 3. 園芸活動クラブの活動内容は安らぎと元気を取りもどす活動です (QOL&PPK)

認知症高齢者グループホーム入居者全員 (36 名) を対象に毎月テーマを定め、施設の庭園や花壇を活用して、四季に合わせたガーデニングや野菜栽培、室内では園芸クラフトを行う園芸活動です。ボランティア支援は年間活動計画・活動プログラム作り・作業環境作りと作業指導・経費計画・材料調達などを行います。

## 4. 園芸活動クラブはボランティア 20 名で構成され、活動参加は事前申し込み制です

植物に関心がある会社員・O/B・自由業・主婦・農大学生、また園芸が趣味の近隣住人が参加しています、メンバーの情報交換は全てインターネットで行います。クラブ運営は責任者 5 名が行います。

## 5. 私の園芸活動場所など

自宅から車で 30 分、横浜市港北区にある (社法人) 青葉学院「万寿の森」、認知症高齢者グループホームの園芸療法支援と自宅近くの地域介護ケアプラザ施設で花壇管理の作業です。また、表丹沢の自然豊かな家庭菜園で新鮮で美味しい野菜栽培を楽しみ癒されています。

### ボランティア活動報告

[レポート 上中 健さん]

今年の 4 月からは、三田市の社会福祉協議会に登録しました。

学生時代では、ギター・マンドリンクラブに所属し近隣のいろんな施設へ慰問演奏をした経験があったことから、ギターをウクレレに変えて、音楽で少しでもボランティア活動に生かしたいとウクレレの練習を続けています。



三年前に定年となり、地元に戻り少しずつ地域の方々との交流が出来てきました。故郷の同級生が少し前から手品のボランティアをされており、その活動に支援してほしいとの要請があり、日程調整で平成 22 年 2 月 20 と 3 月 20 日に「ウクレレの音楽ボランティ

ア」の活動を初めました。

事前練習として、故郷三田の「中央ディサービスセンター」で体験もいいかと軽い気持ちで実施しました。

2 回とも同じ場所で、最高齢の方は 94 歳の方で、平均 80 歳と見受けられましたが、声も運動も頑張ってもらえるよう選曲も皆様がよく知っておられる「童謡・唱歌を 7 割、懐かしい歌謡曲 3 割の歌詞カードを準備して、皆様と一緒に歌を楽しみました。特に「故郷」の曲では、一瞬静かになり、昔を思い出されたのかハンカチで涙を拭われながら歌われたり、「蘇州夜曲」では、是非前に出て歌いたいとの要望があり、また、ハワイアン曲では、お世話の方の誘導もあり、立ち上がって踊られたりと大いに盛り上がりました。



この 2 回では、約 2 時間を予定して 1 回に曲数・18 曲を準備していましたが、2 回目では追加 3 曲となり持ち時間の 1 時間を超えてしまう程でした。

いろんな施設での音楽活動が出来る見込みが明確になってきていますので、多くの時間を地域のために費やし、頑張って行こうと思っています。

お蔭様で 200 曲、集まりましたが、もっと集めたいと思っておりますので、どんな歌集でも結構です、コード記号のあるものをお持ちの方は是非ご連絡をお願い致します。

### \* ホームページへのアクセスについて \*

社友会のホームページが開設されましたが、ご利用をより簡便にするため、アクセス方法を下記のとおり変更致しました。

#### 「アクセス方法」

1. [ <http://homepage3.nifty.com/sentu/> ] 入力
2. 以下のとおり表示されます。  
「センツウ社友会ホームページへようこそ！」  
センツウ社友会ホームページ入口
3. 「センツウ社友会ホームページ入口」の文字列の「セ」をクリック
4. パスワードの入力ボックスが表示されます。  
S entu1002 を入力 (S は大文字です。)  
〈担当 菅原理事〉

### お悔やみ

木原啓二 様 平成 21 年 8 月 11 日 享年 103 才  
玉野義雄 様 平成 22 年 3 月 6 日 享年 90 才  
謹んでお悔やみ申し上げます。

### 〈 お詫び 〉

「社友会だより」24 号の記事中、山本健勝さんと掲載しましたが本山健勝さんの間違いでした。